



2026年1月30日

各 位

会社名 有機合成薬品工業株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 松本 清一郎
(コード番号 4531 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役 上席執行役員 石川 大洋
(TEL 03-3664-3980)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年1月30日開催の取締役会において、2025年5月15日に公表いたしました2026年3月期通期の業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正

2026年3月期通期業績予想の修正（2025年4月1日～2026年3月31日） (単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	配当予想 (円)
前回発表予想(A)	15,300	850	800	600	27円85銭	10.00
今回修正予想(B)	15,300～ 15,500	260～ 400	180～ 330	280～ 390	12円97銭～ 18円07銭	10.00
増減額(B-A)	0～ 200	△590～ △450	△620～ △470	△320～ △210		0.00
増減率(%)	0.0～ 1.3	△69.4～ △52.9	△77.5～ △58.8	△53.3～ △35.0		0.00
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	15,128	1,216	1,139	896	41円40銭	9.00

2. 修正の理由

前回発表時の予想と比較し、第4四半期の業績見通しを踏まえて修正いたしました。

売上高は、アミノ酸、化成品、医薬品の三製品区分ともに引き続き好調な需要に伴い、前期に比べて增收となる見込みです。一方、段階利益につきましては、化成品関係において、これまで業績を牽引してきた電子材料向け新製品の需要は堅調なもの、2026年に入り競合他社の新規参入により市場環境が急速に変化しております。これにより、市場価格やシェアが低下し、第4四半期の収益性が大きく悪化する見通しとなりました。

こうした状況下、当社では、好調な他製品の販売強化に加え、徹底した原価低減、販売費及び一般管理費の削減に取り組んでおります。しかしながら、これらの諸施策による効果でも、今期の収益悪化は避けられず、各段階利益とも大幅な減少となる見通しです。

なお、来期以降の収益圧迫への影響を低減すべく、サプライチェーンの強化を含めた抜本的な収益構造の改革にも着手しております。

(注) 上記予想値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報を基に作成したものであり、実際の業績は、この資料に記載されている予想とは異なる場合がありますことをご承知下さい。

以 上